

## レジリエンス研究教育推進コンソーシアム第5回総会議事次第

- 1 日時：令和4年5月10日（火） 13時30分～15時00分
- 2 場所：オンライン（Web会議システム Zoom）

### 3 議事

#### I. レジリエンス研究教育推進コンソーシアムに係る事案

##### 【審議事項】

- (1) 令和4年度年間活動計画について ..... 資料1
- (2) 参画機関と筑波大学の意見交換の実施について ..... 資料2
- (3) ピッチ会の実施について ..... 資料3
- (4) その他

##### 【報告事項】

- (1) 令和4年度参画機関におけるインターンシップについて ..... 資料4
- (2) JST「共創の場形成支援プログラム（COI-NEXT）」の申請について ..... **【別冊資料】**
- (3) 第20回幹事会（R4.4.11）について ..... 資料5
- (4) その他

#### II. 筑波大学リスク・レジリエンス工学学位プログラムに係る事案

##### 【審議事項】

- (1) その他

##### 【報告事項】

- (1) コンソーシアム参画機関からの令和4年度入学者について ..... 資料6
- (2) 令和4年度指導体制について ..... 資料7
- (3) 令和4年度コンソーシアム参画機関担当科目について ..... 資料8
- (4) 令和4年度春学期における対面授業及びオンライン授業の実施について ..... 資料9-1～9-2
- (5) その他

##### （配付資料）

- 第5回総会出席者名簿 ..... P.3～
- 資料1 令和4年度年間活動計画 ..... P.4～
- 資料2 参画機関と筑波大学の意見交換の実施について ..... P.5～
- 資料3 ピッチ会企画案 ..... P.6～
- 資料4 令和4年度インターンシップ受入機関一覧 ..... P.7～
- 資料5 第20回幹事会議事要旨 ..... P.10～
- 資料6 コンソーシアム参画機関からの入学者数一覧 ..... P.12～

資料 7	協働大学院教員の指導学生数一覧 .....	P.13～
資料 8	令和 4 年度コンソーシアム参画機関担当科目一覧（予定） .....	P.14～
資料 9-1	令和 4 年度春学期における対面授業及びオンライン授業の実施について .....	P.15～
資料 9-2	【参考】令和 4 年度学年暦 .....	P.19～

# レジリエンス研究教育推進コンソーシアム第5回総会出席者名簿

(敬称略，網掛けは欠席)

出欠	機関	委員	委員代理	陪席者
出席	セコム	IS研究所 リスクマネジメントグループ グループリーダー 甘利 康文		IS研究所 企画グループ グループリーダー 高田 直幸
出席	大日本印刷	メディカルヘルスケア本部第2ユニット技術開発第2部第2グループ グループリーダー 佐波 晶		
出席	日本電気	セキュリティ研究所 主任研究員 柳生 智彦		
出席	東急プロパティマネジメント	BC研究センター 副センター長 真城 源学		
出席	NTT宇宙環境エネルギー研究所	企画部長兼レジリエント環境適応研究プロジェクト プロジェクトマネージャー 岡崎 勝彦		
出席	DRIジャパン	理事長 長瀬 貫隆		
出席	電力中央研究所	企画グループ 研究管理担当 スタッフ 上席 星川 英	企画グループ 主任 舟橋 卓	グリッドイノベーション研究本部 ENIC研究部門 上席研究員 山本 博巳
出席	日本自動車研究所	自動走行研究部 主任研究員 安部 原也		
出席	電子航法研究所	航空交通管理領域 領域長 福島 幸子		
出席	産業技術総合研究所	安全科学研究部門 研究部門長 玄地 裕		エネルギー・環境領域 研究戦略部研究企画室 企画主幹 岩崎 雄一
出席	防災科学技術研究所	理事長 林 春男		企画部 部長 西田 亮三  次長 松本 拓己  企画部研究推進課 課長 倉谷 定秋  係長 田代 麻弥
出席	労働安全衛生総合研究所	機械システム安全研究グループ 部長 佐々木 哲也	機械システム 主任 岡部 康平	
出席	NCDR (台湾)	Secretary General Wei-Sen Li		
出席	筑波大学	システム情報系 教授 理工情報生命学院システム情報工学研究群長 遠藤 靖典		システム情報エリア支援室 室長 斉藤 雅彦
		システム情報系 教授 リスク・レジリエンス工学学位プログラムリーダー 岡島 敬一		大学院教務係長 栗原 宏太
		レジリエンス研究教育推進コンソーシアム事務局長 筑波大学 システム情報エリア支援室 専門員 (コーディネーター) 石濱 悟		エデュケーション・アドミニストレーター(UEA) 根本 美南

## 令和4年度年間活動計画（案）\_ver.3

※赤字は第12回運営委員会（令和4年3月7日）承認分からの差分。

年月	総会・運営委員会	幹事会	シンポジウム・セミナー ・研究会等	リスク・レジリエンス工学 学位プログラム	その他
令和4年 4月		<b>第20回幹事会</b> 4月11日（月）10:00～11:00 オンライン		<b>オープンキャンパス</b> 4月24日（日）9:00～16:30 オンライン	<b>参画機関と筑波大学の意見交換</b> 5月～7月頃 日程や形態（場所）については、機関ごとに個別に相談・調整。
5月	<b>第5回総会</b> 5月10日（火）13:30～15:00 オンライン				
6月					
7月		<b>第21回幹事会</b> 7月19日（火）10:00～11:00 オンライン		<b>博士前期課程推薦入試・博士後期課程内部進学入試</b> 7月6日（水）	
8月				<b>博士後期課程入試</b> 8月24日（水）・ ★8月27日（土） <b>博士前期課程入試</b> 8月25日（木）	
9月					
10月	<b>第6回シンポジウム・第13回運営委員会・第22回幹事会</b> 10月 日（ ）10:00～11:00（幹事会），11:00～12:00（運営委員会），13:30～17:00（シンポジウム） 場所未定				
11月			<b>ピッチ会</b> 10月～12月頃 日時・場所未定		
12月					
令和5年 1月				<b>博士前期課程入試</b> 1月26日（木） <b>博士後期課程入試</b> 1月27日（金）・ ★1月28日（土）	
2月		<b>第23回幹事会</b> 2月 日（ ）10:00～11:00 オンライン	<b>Joint Seminar減災との第3回共同シンポジウム</b> 2月 日（ ） 日時・場所未定		
3月	<b>第14回運営委員会</b> 3月 日（ ）13:30～15:00 場所未定				

注）★リスク・レジリエンス工学学位プログラム博士後期課程入試（社会人特別選抜）は、つくば地区以外に東京キャンパス文京校舎でも入試を行う。

令和4年5月10日

## 参画機関との意見交換の実施について

【趣旨】 令和4年5月～7月頃にかけて筑波大学が各参画機関を訪問し、これまでのコンソーシアム・学位プログラムでの教育研究活動を振り返ってのご意見・ご要望等をお伺いし、今後の活動改善に役立てる。（※筑波大学側の対応予定者…遠藤副会長、岡島委員、石濱委員、根本、各参画機関の世話人教員（4～5名））

## 〈実施予定一覧〉

参画機関（筑波大学を除く）	実施日時 (5月～7月)	実施形態・場所 (対面/オンライン)	対応予定者	意見交換事項
セコム株式会社				主に以下の項目について、各参画機関の皆様と筑波大学で意見交換をさせていただきます。  【レジリエンス研究教育推進コンソーシアムに関すること】 ・これまでの活動に関する総括 ・コンソーシアムに取り入れたいこと ・コンソーシアム内の共同研究について ・コンソーシアムの今後に期待すること ・ピッチ会について など  【筑波大学リスク・レジリエンス工学学位プログラムに関すること】 ・インターンシップの枠組みについて ・協働大学院教員・非常勤講師の役割について ・貴機関が望むリカレント教育のあり方について ー 教育研究の分野・方法・環境ー ・貴機関の人材育成の方向性について など
大日本印刷株式会社				
日本電気株式会社				
東急プロパティマネジメント株式会社				
NTT宇宙環境エネルギー研究所	各 機 関 と 個 別 調 整	各 機 関 と 個 別 調 整	各 機 関 と 個 別 調 整	
一般財団法人 DRIジャパン				
一般財団法人 電力中央研究所				
一般財団法人 日本自動車研究所				
国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所 電子航法研究所				
国立研究開発法人 産業技術総合研究所				
国立研究開発法人 防災科学技術研究所				
独立行政法人 労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所				
國家災害防救科技中心（台湾）				

## ピッチ会企画案

### 【開催趣旨】

リスク・レジリエンスにおけるイノベーターを目指して本コンソーシアムは設立され、各分野で世界をリードする多彩な顔ぶれの機関にご参画いただいております。

そこで、本コンソーシアム内での研究交流を深め、参画機関同士による共同研究の創出をサポートするため、各参画機関の研究内容や構想を本コンソーシアム内でプレゼンテーションする「ピッチ会」を実施したいと考えております。

今後のコンソーシアム内での共同研究等、より深い連携に繋がっていきたいと存じますので、幅広いご提案・積極的なご発表をお待ちしております。

本ピッチ会をきっかけとして、本コンソーシアム内での共同研究が推進されることを願っております。

### 【開催概要】

開催日時：令和4年10月～12月頃（発表件数に応じて1～3回程度の実施を予定）

開催場所：対面、オンライン、またはハイブリッド形式を予定

- ・1回の実施につき、3～4件（1.5時間～2時間程度）の発表を予定。
- ・1件の発表につき、
  - プレゼンテーション 10分程度
  - 質疑応答 15分程度
- ※1機関から複数の発表も歓迎。

### 【想定する発表内容】

以下のような目的で、研究内容や技術等をご紹介します。

- ・他機関が行う共同研究に参加したい。
- ・自機関の予算を活用した共同研究のパートナーを探したい。
- ・参画機関外からの獲得資金による共同研究のパートナーを探したい。
- ・他機関とともに外部資金の獲得を目指し、共同研究を行いたい。

### 【今後の予定】

令和4年5月～7月頃：「各参画機関と筑波大学の意見交換」にて、ピッチ会についてのご意向を個別に伺う

令和4年8月～9月頃：発表者（発表機関）募集

令和4年10月～12月頃：ピッチ会実施（発表件数に応じて1～3回程度の実施を予定）

▼ 「オーダーメイド型」インターンシップを実施する機関

(2022年4月1日時点)

機関名	実施場所		実施期間*			備考
	現地	オンライン	短期	中期	長期	
<a href="#">一般財団法人 DRIジャパン</a>	—	○	要相談			特になし
<a href="#">一般財団法人 電力中央研究所</a>	未定		要相談			指定の研究分野：エネルギー・環境システム分野 案件ごとに受入について検討します。
<a href="#">一般財団法人 日本自動車研究所</a>	○	—	○	—	—	受入可能人数：1名 受入可能時期：2022年7月～2022年11月 ※日本自動車研究所の各種実験車両を用いて人の運転行動データを取得して分析することによる、自動車運転時の人の特徴を理解することに興味がある方が望ましい。
<a href="#">国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所 電子航法研究所</a>	ハイブリッド (現地とオンラインを併用)		要相談			実施場所・実施期間・学生の適性について、事前に担当者と要調整。
<a href="#">国立研究開発法人 産業技術総合研究所</a>	ハイブリッド (現地とオンラインを併用)		要相談			【募集内容1】 指定の研究分野：化学物質リスク評価に関する研究分野 ※化学物質リスク評価に関する研究推進のためのスキルとして、データ可視化・化学理論計算・機械学習などのコンピュータプログラミングに加え、その根底となるデータ採取のための実験スキル（特に化学工学面）の修練にも意欲のある方を歓迎します。  【募集内容2】 指定の研究分野：ライフサイクルアセスメント（LCA）に関する研究分野
<a href="#">国立研究開発法人 防災科学技術研究所</a>	ハイブリッド (現地とオンラインを併用)		○	—	—	受入可能人数：3名程度（各協働大学院教員につき1名程度） 受入可能時期：2022年10月～2023年3月 受入対象：地震や津波のハザード・リスク評価に関心のある方 防災情報、災害情報に関心のある方 土砂災害のハザード・リスク評価に関心のある方
<a href="#">独立行政法人 労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所</a>	ハイブリッド (現地とオンラインを併用)		—	—	○	特になし
<a href="#">National Science and Technology Center for Disaster Reduction (台湾)</a>	○	○	○	○	○	現地（台湾）インターンシップはCOVID-19の情勢に依存。担当者との事前オンライン相談可のため、関心をお持ちの方は、まずお問合せください。中国籍の学生は現地インターンシップ受入不可（オンラインインターンシップは可）。

レジリエンス研究教育推進コンソーシアム  
令和4年度インターンシップ受入機関一覧 (2/2)

▼ 「既定」のインターンシップを実施する機関

(2022年4月1日時点)

機関名	既定のインターンシップ情報が確認できるウェブページ	備考
<a href="#">セコム株式会社</a>	<a href="https://www.secom.co.jp/isl/">https://www.secom.co.jp/isl/</a>	夏インターンシップを実施予定。実施の場合は以下を予定。 ・博士前期・後期課程の学生ともに受入可 ・オンラインでの実施 ・実施期間：3～4週間程度
<a href="#">日本電気株式会社</a>	<a href="http://nec-recruiting.com/event/event_internal.php">http://nec-recruiting.com/event/event_internal.php</a>	
<a href="#">国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所 電子航法研究所</a>	<a href="https://www.enri.go.jp/">https://www.enri.go.jp/</a>	2022年度実施未定。決定次第、ウェブサイトにて公開。
<a href="#">国立研究開発法人 防災科学技術研究所</a>	<a href="https://www.bosai.go.jp/information/tender/intern/index.html">https://www.bosai.go.jp/information/tender/intern/index.html</a>	2022年度実施内容については、順次ウェブサイト掲載予定。



## 【令和元年度】

### 国立研究開発法人 防災科学技術研究所

実施内容： 災害対応の情報共有に関する研究業務

実施期間： 令和元年7月～令和元年8月（10日間）

参加者： 1名（参加当時 博士前期課程1年）

## 【令和2年度】

### 国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所

#### 電子航法研究所

実施内容： 航空路管制業務におけるチームワークロードの  
計測手法に関する研究

実施期間： 令和3年2月～令和3年3月（約20日間）

参加者： 1名（参加当時 博士前期課程1年）

## 【令和3年度】

### 一般財団法人 日本自動車研究所

実施内容： ドライビングシミュレータ実験の実施、  
運転行動に関するデータの分析、実験結果に関する  
ディスカッション等

実施期間： 令和3年9月～令和3年10月（約30日間）

参加者： 1名（参加当時 博士後期課程1年）

My experience at JARI was exquisite to say the least.

It helped me widen my perspective on real-world problems, improve my engineering skills by working on actual experimental tasks, ignite my interest through educative discussions, as well as enhance my planning, time-management, teamwork, and communication skills. It also contributed to increasing my motivation and determination towards scientific research in general.

I believe that receiving this opportunity is without doubt the current milestone in my career, that shall help thrust my research pace forward in the near-future.

Personally, the most iconic moment from the internship period for me was when I heard the statement “We’re really lucky to have you!” from my supervisors, who are in charge of the project I was contributing to. Despite of how euphoric that moment was for me, the truth is I am the one who is blessed with taking part of this team, and I am wholeheartedly grateful for it.

I am looking forward to see what our future collaboration will bring forth! Thank you very much for your trust.

(訳)

日本自動車研究所での経験は、控えめに言っても素晴らしいものでした。

今回の経験を通して、現実の問題に対する視野を広げ、実際に実験に取り組むことでエンジニアとしてのスキルを向上させ、ディスカッションを通じてさらに関心を高めることができました。さらに、計画性や時間管理、チームワーク、コミュニケーション能力に加えて、科学研究全般に対するモチベーションと決意を高めることもできました。

このような機会をいただいたことは、間違いなく私のキャリアにおいて大きな出来事であり、近い将来、私の研究を前進させるきっかけになると考えています。

個人的に最も印象に残っているのは、担当したプロジェクトの上司から「あなたがいて本当に良かった！」と言われたことです。私こそ、このチームの一員になれたことが嬉しく、心から感謝しております。

私たちの今後のコラボレーションがどのようにものになるか、とても楽しみです。私を信頼してくださって、本当にありがとうございました。



令和3年度参加者の感想  
(@日本自動車研究所)

## レジリエンス研究教育推進コンソーシアム第20回幹事会議事要旨

- 1 日時：令和4年4月11日（月） 10時00分～10時40分
- 2 場所：オンライン（Web会議システム Zoom）
- 3 出席者：林（会長）、甘利（副会長）、遠藤（副会長）、岡島、石濱  
陪席者：田代（防災科学技術研究所）、斉藤（筑波大学）、高野（〃）、栗原（〃）、根本（〃）

（敬称略）

#### 4 議事

議事に先立ち、筑波大学の事務担当者が秋葉一能氏から栗原宏太氏に交代となった旨の説明があり、新任の栗原氏より挨拶があった。

##### I. レジリエンス研究教育推進コンソーシアムに係る事案

###### (1) 令和4年度幹事会委員について

遠藤副会長から、資料1に基づき、石濱委員の筑波大学における所属が変更となった旨の報告があり、石濱委員より挨拶があった。

###### (2) 令和4年度年間活動計画について

遠藤副会長から、資料2に基づき、前回運営委員会で承認された令和4年度年間活動計画について、一部計画を追加・修正する旨の説明があり、次のとおり承認された。

（追加分）

- 第5回総会：令和4年5月10日（火）13：30～15：00 オンライン開催
- 第21回幹事会：令和4年7月19日（火）10：00～11：00 オンライン開催
- Joint Seminar 減災との第3回共同シンポジウム：令和5年2月（日時・場所未定）

（修正分）

- 各参画機関と筑波大学の意見交換：令和4年5月～7月

また、「第1回ピッチ会（仮称）」に関して意見交換が行われ、議論の結果、第5回総会で趣旨説明を行った上で、各参画機関と筑波大学の意見交換会の際に、各機関のピッチ会への参加の意向について確認することとなった。

###### (3) 参画機関との意見交換の実施について

遠藤副会長から、資料3に基づき、5月～7月頃実施予定の参画機関と筑波大学の意見交換会について、趣旨説明があった。議論の結果、資料3の意見交換事項に「ピッチ会に期待すること」の項目を追記することとなった。

###### (4) 令和4年度参画機関におけるインターンシップについて

遠藤副会長から、資料4に基づき、今年度リスク・レジリエンス工学学位プログラムの学生のイン

ターンシップを受け入れる予定の参画機関について報告があった。続いて、岡島委員から、学生にとって「インターンシップ」という言葉が、就職活動に直結するインターンシップを想像させるものとなっており、本来の趣旨が伝わりにくくなっているとの問題提起があり、林会長・甘利副会長から、インターンシップに代わる言葉として「Cadet」や「Job Shadowing」という言葉が提案された。

(5) その他

特になし。

## II. 筑波大学リスク・レジリエンス工学学位プログラムに係る事案

(1) コンソーシアム参画機関からの令和4年度入学者について

岡島委員から、資料5に基づき、今年度は参画機関所属（現職）の入学者はいなかったものの、防災科学技術研究所と繋がりのある社会人学生1名が博士後期課程に入学したとの報告があった。

(2) 令和4年度春学期における対面授業及びオンライン授業の実施について

岡島委員から、資料6-1～6-2に基づき、今年度春学期の授業は、科目の特性や受講生の要望等に応じて対面またはオンラインで実施予定との報告があった。また、協働大学院教員及び参画機関の非常勤講師が担当する授業については、世話人教員との相談のもと授業形態を決定している旨の補足説明があった。今年度春学期は、オンライン実施予定の授業がやや多いとのことである。

(3) その他

甘利副会長から、学位プログラムで実施する「リスク工学研究会（RERM）」の録画を参画機関でも視聴できるようにしてはどうかとの提案があり、録画の限定公開方法について検討することとなった。

以上

## リスク・レジリエンス工学学位プログラム

## コンソーシアム参画機関からの入学人数一覧

(単位：人)

参画機関 (学生所属先) ※	課程	入学年度			在籍状況 (R4.5.1現在)
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	
セコム株式会社	M				
	D				
大日本印刷株式会社	M				
	D				
日本電気株式会社	M				
	D	1			3年次…1名
東急プロパティマネジメント株式会社	M				
	D				
NTT宇宙環境エネルギー研究所	M				
	D				
一般財団法人 DRIジャパン	M				
	D				
一般財団法人 電力中央研究所	M				
	D				
一般財団法人 日本自動車研究所	M				
	D	1			退学(自己都合)…1名
国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術 研究所 電子航法研究所	M				
	D				
国立研究開発法人 産業技術総合研究所	M				
	D				
国立研究開発法人 防災科学技術研究所	M				
	D	2	1		3年次…2名, 2年次…1名
独立行政法人 労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所	M				
	D				
国家災害防救科技中心(台湾)	M				
	D				
小計	M	0	0	0	
	D	4	1	0	
合計		4	1	0	

M…博士前期課程、D…博士後期課程

※ 参画機関(学生所属先)は入試出願時データより現職にてカウント。また、参画機関から筑波大学を除く。

## リスク・レジリエンス工学学位プログラム/リスク工学専攻

## 協働大学院教員の指導学生数一覧

(単位：人)

協働大学院教員 所属機関	教員数 (R4.5.1 現在)	課程	令和 2 年度		令和 3 年度		令和4年度	
			主指導学生数	副指導学生数	主指導学生数	副指導学生数	主指導学生数	副指導学生数
セコム株式会社	1	M		1		1		8
		D		3		3		6
大日本印刷株式会社	1	M						1
		D						
一般財団法人 電力中央研究所	1	M		1		4		3
		D		2		1		1
一般財団法人 日本自動車研究所	2	M		4		3		2
		D		4		5		6
国立研究開発法人 産業技術総合研究所	4	M		3		5		7
		D		6		5		5
国立研究開発法人 防災科学技術研究所	3	M		3	2	8	3	7
		D	2 (2)		3 (3)		4 (3)	
独立行政法人 労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所	1	M		2		2		2
		D		2		2		4
小計	13	M	0	14	2	23	3	30
		D	2 (2)	20	3 (3)	16	4 (3)	22
合計			2 (2)	34	5 (3)	39	7 (3)	52

M…博士前期課程、D…博士後期課程

※ 学生数は累計で示す。

※ ( )内は、協働大学院教員の所属機関から受け入れた学生数を内数で示す。

令和4年度 コンソーシアム参画機関 担当科目一覧（予定）

資料8

機関名	担当科目名（単位数）	担当教員氏名	筑波大学職名	担当時間数
セコム株式会社	セキュリティ論考特論 (1.0)	甘利 康文	非常勤講師	15
	サイバーレジリエンス演習 (1.0)	島岡 政基	准教授（協働大学院）	12
大日本印刷株式会社	リスク・レジリエンス工学概論 (1.0)	佐波 晶	准教授（協働大学院）	1.5
日本電気株式会社	リスク・レジリエンス工学概論 (1.0)	柳生 智彦	非常勤講師	1.5
東急プロパティマネジメント株式会社	—			
NTT宇宙環境エネルギー研究所	—			
一般財団法人 DRIジャパン	レジリエンス社会へ向けての事業継続管理 (2.0)	※令和4年度担当教員は今後任用手続き予定		30
一般財団法人 電力中央研究所	環境・エネルギー・安全工学概論 (2.0)	山本 博巳	教授（協働大学院）	6
一般財団法人 日本自動車研究所	ヒューマンファクター特論 (1.0)	ALZAMILI HUSAM	非常勤講師	3
		安部 原也	教授（協働大学院）	12
		内田 信行	教授（協働大学院）	
国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所 電子航法研究所	リスク・レジリエンス工学概論 (1.0)	青山 久枝	非常勤講師	1.5
		福島 幸子	非常勤講師	1.5
国立研究開発法人 産業技術総合研究所	環境・エネルギー・安全工学概論 (2.0)	歌川 学	非常勤講師	6
		加藤 和彦	教授（協働大学院）	6
		田原 聖隆	教授（協働大学院）	6
		頭士 泰之	准教授（協働大学院）	6
国立研究開発法人 防災科学技術研究所	災害リスク・レジリエンス論 (2.0)	青井 真	非常勤講師	3
		飯塚 聡	非常勤講師	3
		藤田 英輔	非常勤講師	3
		前田 宜浩	非常勤講師	3
		山口 悟	非常勤講師	3
		白田 裕一郎	教授（協働大学院）	15
		酒井 直樹	教授（協働大学院）	
		藤原 広行	教授（協働大学院）	
	リスク・レジリエンス工学修士特別講義 （情報知能災害リスクマネジメント）(1.0)	白田 裕一郎	教授（協働大学院）	※
独立行政法人 労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所	—			
国家災害防救科技中心（台湾）	リスク・レジリエンス工学修士特別講義 （情報知能災害リスクマネジメント）(1.0)	※令和4年度担当教員は今後任用手続き予定		※

※ 防災科学技術研究所・国家災害防救科技中心（台湾）の担当分の合計で15時間。

令和4年 4月 5日

学群学生  
大学院学生 各位

教育担当副学長  
加 藤 光 保

### 令和4年度春学期における対面授業及びオンライン授業の実施指針について

令和4年度春学期における授業の実施については、新型コロナウイルス感染症に係るオミクロン株の感染が拡大している一方、職域接種等による学生及び教職員へのワクチン接種の進展、授業による感染事例が報告されていないこと等を踏まえ、**継続して対面授業（期末試験を含む）の実施を可能とします。**

対面授業（期末試験を含む）に参加する場合は、マスクの正しい着用の徹底、手指消毒の徹底等、最大限の感染防止対策を講じるとともに、以下の点に留意してください。なお、今後本学の活動形態のレベルを変更する場合には、改めて連絡します。

#### 1. 令和4年度春学期における対面授業の実施について

##### 1) 対面授業の実施方針

春学期における対面授業は、十分な感染対策を取った上で実施します。ただし、今後の新型コロナウイルス感染症拡大の状況等によっては、対面授業の制限等、取扱いを変更する場合があります。

大学に入構する際は、各自が入構する日の直近14日間の健康観察記録を付け、その記録表を担当教員（授業担当教員、指導教員等）に提示できるよう携帯してください。記録表は大学の様式例を利用するか、もしくは同等の内容が記載されていれば大学の様式例によらずとも結構です。また所属する教育組織が指定する健康観察アプリの使用も可とします。入構に際しては、健康観察記録を付けるとともに、原則として直近の14日間平熱が保たれ、風邪症状のないことが入構する際の条件となっておりますが、詳細については、ウェブサイトに掲載されている「新型コロナウイルス感染が疑われる場合の本人の行動フロー（<https://www.tsukuba.ac.jp/about/antidisaster-crisismanagement/covid-19/index.html>））の本学のガイドライン及び活動状況」を参照してください。

健康観察記録表 様式例（EXCEL）

健康観察記録表（行動履歴欄あり） 様式例（EXCEL）

##### 2) 構内での活動時における注意事項

- ・ 入構時は、必ずマスクを正しく着用してください。ただし、屋外で人と十分な距離（1



メートル以上)を確保できる場合には、マスクを外して構いません。

- ・入構時は、周囲との間隔が概ね1メートル以上空くよう常に努めてください。
- ・頻繁に手指の消毒を行うか、水と石鹸による手洗いを徹底してください。
- ・入構時、マスクを外している間の会話は避けてください。また、マスクをしている場合であっても、近距離での会話や、大声を出すことは控えてください。

### 3) 新型コロナウイルス接触確認アプリ等の活用について

感染者との接触状況の把握方法として、厚生労働省にて公開している新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA)の使用を推奨します。

### 4) 対面授業への参加を希望しない、参加できない学生への配慮について

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、通学や授業での感染への不安、健康上不安のある親族との同居、海外に居住し渡日できない等の理由がある場合、オンライン授業により実施するか、またはオンライン授業の併用(対面授業に参加しない学生に対してオンライン授業を実施)により実施するなどの対応を検討しますので、所属教育組織等の指示に従い申し出てください。**特に指示のない場合は、できるだけ早めに授業担当教員等に相談してください。**

## 2. 令和4年度春学期におけるオンライン授業の実施について

### 1) オンラインによる授業実施となる場合

履修登録学生全員が密を避けられる十分な広さの教室が確保できない場合、オンラインにより授業を実施します。

また、基礎的な知識定着を主な目的とする授業のなかには、オンライン授業(オンデマンド型)で提供されるようにしているものがあります。繰り返し視聴することで、学修効果がより高まることが期待されるためです。

春学期における時間割及び授業の実施方法(対面授業もしくはオンライン授業等)を参考にしつつ、KdB(開設授業科目一覧。[kdb.tsukuba.ac.jp/](http://kdb.tsukuba.ac.jp/))の備考欄とシラバス、manabaの情報等を確認しながら履修計画を検討してください。KdBの備考欄の分類は以下ようになります。

- |                 |                          |
|-----------------|--------------------------|
| ①オンライン(オンデマンド型) | 英訳:Online (Asynchronous) |
| ②オンライン(同時双方向型)  | 英訳:Online (Synchronous)  |
| ③対面             | 英訳:face-to-face          |
| ④その他            | 英訳:Hybrid or Others      |

(①～③の方法を複数組み合わせる場合も「その他」となります。詳細はシラバス等で確認してください。)

### 2) 他大学又は外国の大学等の授業科目をオンラインで履修することについて

他大学又は外国の大学等の授業科目をオンラインで履修することも可能となっています。履修の際は、事前にクラス担任教員、指導教員等と履修計画等について相談の上、「オンライン履修届」を提出して履修してください。必要な手続きについては、各支援室にて指示を受けてください。

実際に海外渡航しなければ身に付けることが困難なことがある中で、例えば留学に係る



事前学修・事後学修のうち基礎的な知識定着、語学力等の向上等については、オンライン履修が効果的と思われますので、活用してください。

### 3) 通信環境に支障のある学生への配慮について

授業料免除申請者等、真に経済的な理由により、通信環境を整備することが困難な学生に対しては、令和4年度限りとしてモバイル Wi-Fi の無償貸与を行う予定です。申請に必要な案内については、追って各教育組織よりお知らせする予定です。

### 4) オンライン授業に係る学生向けの支援情報について

学生向けの支援情報については、学術情報メディアセンターサイトに「オンライン授業受講案内」( <https://www.cc.tsukuba.ac.jp/wp/remote-lecture-students/> ) にて公表しています。随時情報共有を行いますので、定期的に確認してください。

## 3. 学生スペースの開放について

各教育組織・センター内の PC サテライト室、ラウンジ（学生控室）や自習スペース、大教室等の開放を行う場所等について WEB 掲示板 (TWINS) の「大学から学生へのお知らせ（学内専用）」( 見つけづらい場合は「学生控室等の開放状況」等と検索してください ) にて公開しています。情報は更新されますので、定期的に確認してください。マスクを着用することを前提として声を出すことが可能な部屋を確保してほしいとの要望は承知しており、現在教育組織にて検討を行っています。なお、オンライン授業中学生が発言困難な状況も想定し、チャットでの質問受付も適宜授業で活用可能とするよう教員に依頼しています。

サテライト室の開室状況については、こちらの URL で公開しています。

[https://www.u.tsukuba.ac.jp/satellites\\_status/](https://www.u.tsukuba.ac.jp/satellites_status/)

## 4. 授業に対する質問や意見等について

オンライン授業に関する学生アンケートの回答内容等も踏まえつつ、教員に授業の改善を図っていただけるよう依頼していますので、授業に関する学生の皆さんからの質問や意見等については、遠慮せず適宜授業担当教員に伝えていただくようお願いします。

## 5. 学生への修学上の配慮について

以下の場合等により授業等を欠席する必要がやむを得ず生じる場合において、可能な限り配慮するよう教員に依頼しております。

- ・ 学生が新型コロナウイルスに感染した場合
- ・ 医療機関等で PCR 検査が必要と判断され結果待ちの場合
- ・ 濃厚接触者として自宅等待機となった場合
- ・ 体調不良（発熱・呼吸器症状・風邪症状がある場合で、新型コロナウイルス感染症の疑いのある学生）となった場合
- ・ 学生がワクチンの接種を受けるに当たり、接種のために授業等を欠席する必要がやむを得ず生じる場合
- ・ 新型コロナワクチンの副反応であるかにかかわらず、接種後、学生に発熱等の風邪の症状がみられる場合

これらの理由により授業等を欠席する場合は、速やかに学生各自で授業等の担当教員に

事情を申し出てください。なお、体調に問題がなければ、自宅待機中にオンライン授業を受講しても構いません。

#### 6. 学内食堂の利用に関する留意点

各食堂、喫茶では濃厚接触を避けるため、従来から座席を減らし、対面で座らないように新型コロナウイルス感染症への感染防止策を実施しています。

また、テイクアウトメニューを増やし食堂が混雑しないように工夫も行っています。

新型コロナウイルス感染防止を図るため、食堂利用時の注意事項として以下のことを守っていただくようお願いします。

- (1) 席は移動せず対面で座らない
- (2) 食事中以外はマスクを正しく着用する
- (3) 会話を控え食事は短時間で済まし早めに席を次の方へ譲る
- (4) テイクアウトも利用する

#### 7. 証明書の発行について

証明書発行機の利用前後には、手指消毒をするなど感染対策を講じてください。

居住地の都合等により証明書発行機の利用が困難な場合は、添付の申請書に返信用封筒を同封の上、所属する教育組織を担当する支援室（総合学域群はアカデミックサポートセンター）に郵送してください。なお、発行及び郵送には日数がかかりますので、御請求の際は十分に余裕を持ってください。

##### 証明書交付願

※情報メディア創成学類、知識情報・図書館情報学類は、学類指定の様式にて申請してください。

#### 8. 全学的な対応等の情報について

本学の新型コロナウイルスへの対応指針や、活動形態の変更、その他重要な事項等については、引き続き大学ウェブサイトでお伝えします。Web 掲示板(TWINS ログイン内)と併せて定期的に更新情報を確認してください。

##### **【連絡先】**

不安や不明な点があれば、クラス担任、指導教員、授業担当教員等に相談してください。上記の連絡方法が分からない場合は、各エリア支援室に相談してください。

また、学修に関しては、以下へご相談ください。

教育推進部 教育推進課

029-853-2202

## 令和4年度学年暦

事 項	筑波キャンパス(学群/大学院)	東京キャンパス
春学期(4月1日～9月30日)		
学年開始	4月1日(金)	4月1日(金)
春季休業	4月1日(金)～4月4日(月)	4月1日(金)～4月4日(月)
入学式	4月5日(火)	4月9日(土)
新入生オリエンテーション	4月5日(火)～4月7日(木)	4月9日(土)
オリエンテーション予備日	4月8日(金)～4月12日(火)	
春学期授業開始	4月13日(水)	4月12日(火)
春季スポーツ・デー	5月14日(土)～5月15日(日) (予定)	
春Aモジュール期末試験	5月24日(火)	
春ABモジュール期末試験	6月29日(水)～7月5日(火)	
春ABCモジュール期末試験	8月3日(水)～8月9日(火)	7月30日(土)、8月2日(火)～8月5日(金)
春学期授業終了	8月9日(火)	7月29日(金)
期末試験予備日	8月10日(水)	8月6日(土)
春Cモジュール期末試験	8月10日(水)	
夏季休業	8月11日(木)～9月30日(金)	8月9日(火)～9月30日(金)
卒業式/大学院学位記授与式	9月22日(木)	
秋学期(10月1日～3月31日)		
秋学期入学式	9月30日(金)	
開学記念日	10月1日(土)	10月1日(土)
秋学期授業開始	10月3日(月)	10月4日(火)
筑波キャンパス電気設備点検(全学停電)	10月下旬(予定)	
学園祭	11月4日(金)～11月6日(日) (予定)	
秋Aモジュール期末試験	11月10日(木)	
秋季スポーツ・デー	11月19日(土)～11月20日(日) (予定)	
秋ABモジュール期末試験	12月22日(木)～12月28日(水)	
冬季休業	12月29日(木)～1月5日(木)	12月29日(木)～1月4日(水)
秋ABCモジュール期末試験	2月8日(水)～2月14日(火)	1月24日(火)、1月27日(金)、1月28日(土) 2月1日(水)、2月2日(木)
秋Cモジュール期末試験	2月15日(水)～2月16日(木)	
秋学期授業終了	2月14日(火)	1月26日(木)
期末試験予備日	2月15日(水)～2月16日(木)	1月31日(火) 2月3日(金)
春季休業	2月17日(金)～3月31日(金)	2月4日(土)～3月31日(金)
卒業式/大学院学位記授与式	3月24日(金)	3月25日(土)
学年終了	3月31日(金)	3月31日(金)

## (備 考)

- 学園祭の実施に伴い、11月4日(金)及び11月7日(月)の授業は臨時休講とする。(東京キャンパスを除く)
  - 定期健康診断の日程については、別に定め、実施時間に当たる学群・学類の当該年次及び大学院の授業は、臨時休講とする。(東京キャンパスを除く)
  - 授業日数確保のため、下記の祝日には授業を実施する。ただし、5月2日(月)は臨時休講とする。(東京キャンパスを除く)  
4月29日(金)、7月18日(月)、10月10日(月)
  - 授業日数確保のため、下記のとおり曜日を振替えて授業を実施する。(東京キャンパスを除く)  
5月6日(金)は火曜日の授業を実施する。  
11月8日(火)は木曜日の授業、11月9日(水)は金曜日の授業、11月25日(金)は水曜日の授業を実施する。  
1月17日(火)は月曜日の授業を実施する。
  - 推薦入試の実施に伴い、11月28日(月)～11月30日(水)は全日臨時休業とする。ただし28日は3年次TOEIC®IPテストを実施する。(東京キャンパスを除く)
  - 大学入学共通テストの実施に伴い、1月13日(金)及び1月16日(月)は全日臨時休業とする。(東京キャンパスを除く)
  - 医学類に係る卒業日は令和5年3月10日とし、卒業式は上記日程に従い実施する。
- ※ 学期(学期の区分)は、春学期と秋学期の2学期とし、5週単位の6つ(春A、春B、春C、秋A、秋B、秋C)のモジュールで構成する。

# 令和4年度学年暦カレンダー

学群/大学院(筑波キャンパス)

春 学 期															秋 学 期																							
パターン1(ABCモジュールを基本) ・ABCモジュール15週授業+期末試験 ・Aモジュール 5週授業+期末試験 ・BCモジュール 10週授業+期末試験								パターン2(ABモジュールを基本) ・ABモジュール10週授業+期末試験 ・Cモジュール 5週授業+期末試験								パターン1(ABCモジュールを基本) ・ABCモジュール15週授業+期末試験 ・Aモジュール 5週授業+期末試験 ・BCモジュール 10週授業+期末試験								パターン2(ABモジュールを基本) ・ABモジュール10週授業+期末試験 ・Cモジュール 5週授業+期末試験														
曜日 月	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	備考	曜日 月	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	備考							
4月						1	2						1	2	春季休業4.1-4.4	10月							1						1	開学記念日 10.1								
	3	4	5	6	7	8	9	3	4	5	6	7	8	9	入学式4.5 学群1年次TOEIC®IPテスト4.6 新入生オリエンテーション4.5-4.7 オリエンテーション予備日4.8-4.12 春学期授業開始4.13		2	3	4	5	6	7	8	2	3	4	5	6	7	8	秋学期授業開始10.3							
	10	11	12	13	14	15	16	10	11	12	13	14	15	16	※29日(祝日)は金曜日の授業を実施		9	10	11	12	13	14	15	9	10	11	12	13	14	15	※10日(祝日)は月曜日の授業を実施							
	17	18	19	20	21	22	23	17	18	19	20	21	22	23			16	17	18	19	20	21	22	16	17	18	19	20	21	22	筑波キャンパス電気設備点検 (全学停電)10月下旬(予定)							
	24	25	26	27	28	29	30	24	25	26	27	28	29	30			23	24	25	26	27	28	29	23	24	25	26	27	28	29								
																		30	31						30	31												
5月															※2日は臨時休講 ※6日は火曜授業を実施 春季スポーツ・デー5.14-5.15(予定)	11月				1	2	3	4	5				1	2	3	4	5	学園祭11.4-11.6(予定)					
	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	※2日は臨時休講 ※6日は火曜授業を実施 春季スポーツ・デー5.14-5.15(予定)		6	7	8	9	10	11	12	6	7	8	9	10	11	12	※8日は木曜日の授業を実施 ※9日は金曜日の授業を実施 秋Aモジュール期末試験11.10 秋季スポーツ・デー11.19-11.20(予定) ※25日は水曜日の授業を実施 学群3年次TOEIC®IPテスト11.28 推薦入試11.29-11.30							
	8	9	10	11	12	13	14	8	9	10	11	12	13	14			13	14	15	16	17	18	19	13	14	15	16	17	18	19								
	15	16	17	18	19	20	21	15	16	17	18	19	20	21	春Aモジュール期末試験5.24		20	21	22	23	24	25	26	20	21	22	23	24	25	26								
	22	23	24	25	26	27	28	22	23	24	25	26	27	28			27	28	29	30				27	28	29	30											
	29	30	31					29	30	31																												
6月				1	2	3	4				1	2	3	4	春ABモジュール期末試験6.29-7.5	12月						1	2	3				1	2	3								
	5	6	7	8	9	10	11	5	6	7	8	9	10	11			4	5	6	7	8	9	10	4	5	6	7	8	9	10								
	12	13	14	15	16	17	18	12	13	14	15	16	17	18			11	12	13	14	15	16	17	11	12	13	14	15	16	17	秋ABモジュール期末試験 12.22-12.28							
	19	20	21	22	23	24	25	19	20	21	22	23	24	25			18	19	20	21	22	23	24	18	19	20	21	22	23	24								
	26	27	28	29	30			26	27	28	29	30					25	26	27	28	29	30	31	25	26	27	28	29	30	31		冬季休業12.29-1.5						
7月					1	2						1	2		学群編入学試験7.9-7.10予定	1月																						
	3	4	5	6	7	8	9	3	4	5	6	7	8	9			1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7		大学入学共通テスト1.14-1.15						
	10	11	12	13	14	15	16	10	11	12	13	14	15	16	※18日(祝日)は月曜日の授業を実施		8	9	10	11	12	13	14	8	9	10	11	12	13	14		※17日は月曜日の授業を実施						
	17	18	19	20	21	22	23	17	18	19	20	21	22	23			15	16	17	18	19	20	21	15	16	17	18	19	20	21								
	24	25	26	27	28	29	30	24	25	26	27	28	29	30			22	23	24	25	26	27	28	22	23	24	25	26	27	28								
	31							31									29	30	31					29	30	31												
8月		1	2	3	4	5	6		1	2	3	4	5	6	春ABCモジュール期末試験8.3-8.9 春Cモジュール期末試験8.10 春学期授業終了8.9 夏季休業8.11-9.30	2月					1	2	3	4				1	2	3	4							
	7	8	9	10	11	12	13	7	8	9	10	11	12	13			5	6	7	8	9	10	11	5	6	7	8	9	10	11		秋ABCモジュール期末試験2.8-2.14 秋Cモジュール期末試験2.15-2.16 秋学期授業終了2.14 春季休業2.17-3.31 個別学力検査等前期日程2.25-2.26						
	14	15	16	17	18	19	20	14	15	16	17	18	19	20			12	13	14	15	16	17	18	12	13	14	15	16	17	18								
	21	22	23	24	25	26	27	21	22	23	24	25	26	27			19	20	21	22	23	24	25	19	20	21	22	23	24	25								
	28	29	30	31				28	29	30	31						26	27	28					26	27	28												
9月					1	2	3					1	2	3		3月					1	2	3	4				1	2	3	4							
	4	5	6	7	8	9	10	4	5	6	7	8	9	10			5	6	7	8	9	10	11	5	6	7	8	9	10	11		医学類卒業日3.10						
	11	12	13	14	15	16	17	11	12	13	14	15	16	17			12	13	14	15	16	17	18	12	13	14	15	16	17	18		個別学力検査等後期日程3.12						
	18	19	20	21	22	23	24	18	19	20	21	22	23	24			19	20	21	22	23	24	25	19	20	21	22	23	24	25		卒業式/学位記授与式3.24						
	25	26	27	28	29	30		25	26	27	28	29	30				26	27	28	29	30	31		26	27	28	29	30	31									
授業 日数	15	15	15	15	15	15		15	15	15	15	15	15	15		授業 日数	15	15	15	15	15	15		15	15	15	15	15	15		15	15	15	15	15			

(注)

- 囲みは、国民の祝日に関する法律による休日(振替休日含む)を示す。
- 期末試験日は で示し、試験予備日を で示す。
- 授業日は で示す。
- 入学式・新入生オリエンテーション・卒業式・学位記授与式・TOEIC® IPテストは で示す。

- 11月4日(金)及び11月7日(月)は、大学行事(学園祭)による臨時休講日。
- 11月28日(月)～11月30日(水)は推薦入試の関係で全日臨時休業とする。  
ただし28日は3年次TOEIC®IPテストを実施する。
- 1月13日(金)及び1月16日(月)は大学入学共通テストの関係で全日臨時休業とする。